

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表：2022年 3月 4日

事業所名 くろーばーひがしはら

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3	パーティションを用いるなど活動や学習に適した対応をしています。	感染症対策を踏まえたスペースの確保に努めます。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	4	児童指導員、教員免許等を持っている職員がいるため多様な支援ができています。	適切な人員配置ができるよう対応していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	スロープやトイレの手すりなど環境が整っています。	必要に応じて対応していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	問題提示や対応策について職員間の共有を行っています。	内容の充実を図っていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	職員間の話し合いによって改善策の共有を図っています。	内容の充実を図っていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	ホームページで公開しています。	今後も対応していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	6		外部評価は受けていません。適切な評価を行い改善につなげていきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	動画による研修、外部研修参加等積極的に行っています。	内部研修は全員参加、外部研修は適宜人数を定めて参加を行っています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	年齢や障害、必要な事項についてアセスメントの方法を変えて対応しています。	希望、課題、評価を把握し、保護者との話し合いを行って計画作成を行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	アセスメントシートを使用しています。	今後も適切な方法で行っていきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	職員の意見交換を積極的に行い反映させています。	今後も職員間の話し合いを充実させて向上を図ります。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	職員間で意見を出し合い決めていきます。	今後も職員間の話し合い、多様化したプログラムになるよう工夫していきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	地域の方々のご協力も頂きながら時期にあった課題を決めています。	必要に応じて随時対応していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	一人一人に合わせた計画の作成を行っています。	今後もバランス良く組み合わせ作成していきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	ミーティングの時間を設け、申し送りや支援方法について話し合っています。	今後も注意事項を確認して進めていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	利用者の状況によって変わることがありますが行っています。	話し合いの場を設け情報共有を行っています。支援終了後にできなかった際には翌日のミーティングの時間に行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	お互いに記録を読み話し合って共通理解ができるよう努めています。	今後も徹底して行っていきます。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	モニタリングを行い報告、検討を行っています。	必要に応じて見直しを図っていきます。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2	ガイドラインを読み、把握して支援を行っています。	今後も随時検討していきます。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2	必要に応じて児発管、児童指導員が参加しています。	今後も随時必要に応じて対応していきます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1	担任の先生やご担当の先生とfaxや電話を用いています。	今後も随時必要に応じて対応していきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	現在は医療的ケアが必要な利用者はいません。	必要に応じて対応していきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	会議に参加して共通理解を示しています。	今後も必要に応じて対応していきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	会議に参加して共通理解を示しています。	今後も必要に応じて対応していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	児童発達支援管理責任者、児童指導員が研修を受けています。	今後も積極的な参加をして助言を受けていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	5	感染症対策を図るため自粛しています。	状況を見て取り組んでいきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4	他事業所の児童発達支援管理責任者がワーキングを行い情報共有を行っています。	今後も積極的な参加をしていきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	送迎時、連絡帳などを使って行っています。	今後も対応していきます。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	相談を受けた際には行っています。	今後も必要に応じて対応していきます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	質問を受けた際には行っています。	迅速且つ丁寧な対応を心掛けます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	質問を受けた際には助言と支援を行っています。	今後も必要に応じて電話や面談を行い丁寧に対応していきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	5	現在は行われていません。	今後検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	相談を受けた際には担当職員に確認を行い話し合いの場を設けています。環境と対応を整えて説明を行っています。	今後も随時対応していきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	お便りやブログなどで活動報告を行っています。	今後も随時行っていきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	確認を行い厳重に注意しています。	注意して取り扱っていきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	伝える方法の精査を行って対応しています。	今後も配慮した対応を行います。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	事業所への招待は感染症対策で自粛しています。	感染症に配慮した対応を行います。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	職員にはマニュアル作成に加え、定期的な説明を行っています。	内容の見直しを適宜行い、周知できるよう対応します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	定期的に避難訓練を行っています。	今後も継続して取り組んでいきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	定期的に行っています。	今後も継続して取り組んでいきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	現在は身体拘束を行う利用者はいません。	綿密な話し合いを行い周知した上で決定していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	現在は食物アレルギーのある利用者はいません。	今後も必要に応じて対応していきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	職員間で共有し再発防止に努めています。	継続して取り組んでいきます。